

同時発表

宮崎県政記者クラブ

平成22年9月17日
河川局防災課

平成22年7月梅雨前線豪雨により被災した
一級河川 庄内川の災害関連事業について

平成22年7月の梅雨前線豪雨によって溢水氾濫し、家屋浸水等の被害が発生した一級河川大淀川水系庄内川(宮崎県)において、浸水被害の軽減を図る「河川等災害関連事業(関連事業)」を採択しました。

問い合わせ先

国土交通省河川局

防災課 課長補佐 高木 優 (内線 35772)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8458

一級河川 庄内川の浸水被害対策に着手！

～河川災害関連事業（関連事業）を採択～

平成22年7月の梅雨前線豪雨によって、39戸の家屋浸水など甚大な被害が発生した一級河川大淀川水系庄内川において、河川等災害関連事業を採択しました。

宮崎県では、今年から3年間の予定で浸水被害の軽減を図るための事業を実施していくこととなります。

(参考)

■関連事業の概要

- 事業主体： 宮崎県
- 事業区間： 約1,820m
みやこのじょうし みかわちよう
(宮崎県都城市美川町)
- 事業内容： 出水によって被災した護岸の災害復旧とあわせて、河道断面の拡幅、障害物（堰）の除去等を実施し、流下能力の向上を図ります。
- 事業期間： 平成22年度～平成24年度（予定）
- 採択事業費： 約1.5億円